生物多様性自治体ネットワーク　Topics　（R7.8.5 配信）　加盟自治体数 202

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットトピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★9 月配信の記事募集中（〆切 8 月 25 日(月)）会員等に共有いただける記事を募集中です！

生物多様性自治体ネットワークについて https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/

●株式会社セブン-イレブン・ジャパンと共催の小学校での出前講座について【名古屋市】

「ネイチャーポジティブ」の実現に向けた、生物多様性の主流化の取組の一環として、名古屋市では令和 6 年度より株式会社セブン-イレブン・ジャパンと連携し、小学校での出前講座を実施しています。

講座では、生物多様性の重要性やネイチャーポジティブについて説明するとともに、生物多様性に配慮した製品であることを示す認証マークを紹介し、認証マークがついている商品を選ぶことや、販売期限に近い、陳列棚手前の商品を積極的に選ぶ「てまえどり」などを今日からできる行動変容の一つとして説明し、環境に配慮した行動をとることの大切さを伝えています。

また、講座のあとは、児童一人一人に消費者の方へ生物多様性への配慮を促すための、認証マークや「てまえどり」の POP を作成してもらい、地域のセブン-イレブン店舗での掲示を行っています。

＜参考ウェブサイト＞

https://www.nagoya-frontier.city.nagoya.jp/achievement/小学校での生物多様性に関する出前講座/

＜問い合わせ先＞

名古屋市環境局環境企画課　担当：西原、加藤

TEL：052-972-2698　Mail：a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

●手作りぬりえで楽しむ生物多様性【愛媛県松山市】

松山市（愛媛県）の環境啓発拠点「まつやま Re・再来館（りさいくるかん）愛称：りっくる」では、市民の皆さんに身近な環境問題について伝えています。

その取り組みの一つとして、毎月、希少動植物をぬりえにして、こどもたちに楽しんでもらっています。どなたでも作れますので、ぜひ真似してくださいね！

【つくり方】

①ぬりえにする生き物を選びます（なるべく身近に感じられるいきもので）。

例：アフリカゾウ・ホッキョクグマ（県動物園で飼育）、コアジサシ（市が産卵誘致中）など

②AI でぬりえ画像を生成します。

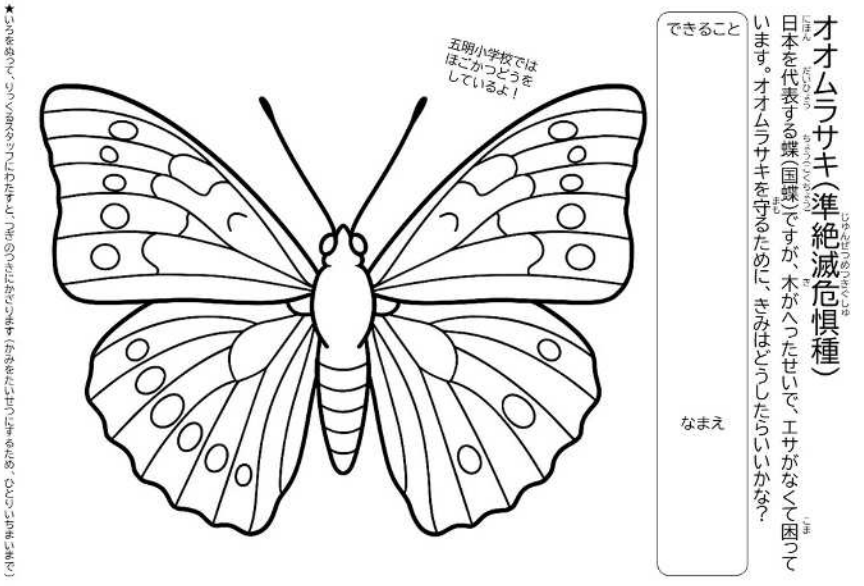
デフォルメされたものは職員による確認、リアルな画像は専門家に確認してもらいます。

簡易な説明を付けて（２行まで）、A4 サイズで印刷します。

③ぬりえと別に解説パネルを作ります。

レッドデータブックにある情報など、詳細記事を掲載します。

④集まった塗り絵は翌月に館内展示します。



当館には、いきものの専門家が常駐していないため、松山市エコリーダー（市が認定する環境学習講師）、環境系 NPO などと協働しながら、環境部職員の創意工夫で事業を進めています。視察の受け入れもしておりますので、ぜひご来館ください。

＜ウェブサイト＞

WEB https://www.rikkuru.jp

インスタ https://www.instagram.com/rikkurumatsuyama/

＜問い合わせ先＞

松山市 環境部 環境・ゼロカーボンシティ推進課　担当：中村

TEL：089-968-7153（苦労はないゴミ）

Mail：kankyou-zc@city.matsuyama.lg.jp

●企業と連携して自然共生サイトの保全活動を実施【鳥取県】

7 月 18 日に鳥取県八頭町にある自然共生サイト「鳥取県八頭船岡環境保全エリア」において、サイトを管理する団体と企業とが連携して生物多様性の保全活動を実施しました。

当日は、サイトを管理する(一社)鳥取県地域教育推進局及び農事組合法人八頭船岡農場に加えて、カシオ計算機(株)（東京都）、(株)中井脩、八頭町及び鳥取県の関係者が参加して、ビオトープの除草作業や生きもの観察会を行いました。

この活動は、今年 2 月に農事組合法人八頭船岡農場、(一社)鳥取県地域教育推進局、カシオ計算機(株)（東京都）、(株)中井脩、八頭町及び鳥取県の 6 者で、自然共生サイトの保全・管理を連携するために締結した「生物多様性保全協定」に基づく 1 回目の活動で、今後も定期的に活動を実施することとしています。

サイト内に棲む生きものを観察（7 月 18 日）

生物多様性保全協定の調印式（2 月 3 日）

＜ウェブサイト＞

https://www.pref.tottori.lg.jp/shizen-kyousei/

＜問い合わせ先＞

鳥取県生活環境部自然共生社会局自然共生課　担当：織奥、山川

TEL：0857-26-7978　Mail：shizen-kyousei@pref.tottori.lg.jp

●事務局からのお知らせ

＜その他依頼事項＞

令和 7 年 2 月 12 日に開催された本ネットワークの総会において、令和 8 年度総会（R9.2 頃）を名古屋市で実地開催することが決定しています。各自治体におかれましては、本市にお越しいただくための旅費等の確保をお願いいたします。詳細は総会資料をご確認ください。

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	基準日※の数値 ※行動計画承認日（R5.9.12）	現在の数値 （R7.8.1 時点）	基準日からの増減
生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体数	193 自治体	202 自治体	+9 自治体
加盟自治体における 30by30 アライアンス加入数	33 自治体	59 自治体	+26 自治体